

## 海外水インフラ PPP 協議会設立趣旨

海外における上下水道の整備、運営・管理は、今後も大きな需要が見込まれ、2025 年には約 80 兆円規模の市場に成長する見通しですが、日本企業は優れた技術を持つものの、運営・管理を含むトータルマネジメントの実績は少ない状況です。

このため、上下水道など海外の水インフラプロジェクトに関して、官民による情報の共有・交換を行うための場として本協議会を設置し、水源確保から上下水道事業までの水管理をパッケージとして捉え、官民共同セミナーを開催するなど、官民連携による海外展開に向けた取り組みを積極的に推進していきます。